

(第1号議案)

2019年度事業報告

1 大分支部理事会・総会開催

理事会 平成31年4月15日 決算・予算等を審議
臨時理事会 令和2年2月3日 募金について協議
総会 令和元年6月7日

本部の石川会長、大崎経済学部長などご来賓の方々をはじめ147名のご出席を得て開催。総会では決算、予算、事業計画を承認。懇親会では、新社会人の紹介、傘寿を迎えられた会員のお祝い、母校の校歌・寮歌・逍遙歌合唱等、参加者が親睦を深めた。



2 各種交流会開催

① 職域交流会

7月24日、大分市内にある6つの職域支部と大分支部所属の職域企業等に勤める会員49名が参加した。

〈参加職域企業〉(企業・団体名順不同)

オーイーシー、大分県信用組合、大分トヨタ自動車、佐伯建設、テレビ大分、トキハ、豊後企画集団、JR大分シティ、福岡銀行

〈職域支部〉

大分県庁、大分市役所、大分大学、大分銀行、豊和銀行、大分合同新聞社



② 学生と先輩との交流会

11月22日「就活」を前にした学生と地元の企業に勤める先輩が意見交換する交流会を大分市のホルトホールで開催した。学生73名と先輩63名がテーブルを挟んで向き合い、活発な質疑が交わされた。学生、先輩の双方から有意義だったとの感想が聞かれた。

〈参加団体・企業〉(企業・団体名順不同) 大分県庁、大分市役所、大分大学、大分銀行、豊和銀行

ジェイリース、大分合同新聞社、大分放送、テレビ大分、オーイーシー

大分トヨタ自動車、梅林建設、佐伯建設、トキハ、豊後企画集団、大分交通、古城

エステイケーテクノロジー、ソニー生命、池田税理士・中小企業診断士事務所、仲嶋社会保険労務士事務所



3 100周年記念募金の推進

支部役員が各種交流会や世代会の機会を利用し、また職域企業を訪問して募金を働きかけ。臨時理事会を開催して推進策について協議。

支部募金推進委員会発足(令和元年3月25日)。

年度末の募金実績 724万円、目標達成率32.4%

4 各種親睦会開催

各種親睦会が開催され、多くの同窓生が趣味を活かしながら親睦を深めた。

- ① ゴルフ大会(4月24日)大分竹中CC 21名参加 ゴルフ大会(10月11日)大分東急GC20名参加



- ② 囲碁大会(8月18日)ホテルクドウ大分 16名参加 ③麻雀大会(9月1日) マージャンクラブ「中」12名参加



- ④ 登山会(5月11日)傾山19名参加
登山会(10月26日)大将陣山 15名参加



- ⑤ 歩こう会(11月23日) 久住高原31名参加



- ⑥ 芸術文化祭「自遊展」展示会(11月11日～17日) 芸術文化祭 大分の歌音楽祭(10月22日)
100周年イベントとして四極会本部より28万円、大分県民芸術文化祭実行委員会より17万円の補助。
経済学部社会イノベーション学科渡邊ゼミの学生による「大分の歌音楽祭」を開催。



5 四極大分の発行

10月「四極大分」NO.26号を発行。

巻頭文は大2回生の品川光氏、鼎談は大15回生の3氏。

親睦会だより、世代間交流、政治だより、近況、短歌・俳句・川柳、帰っきたで、社会人1年生紹介等、限られたページに盛りだくさんの内容となった。

ページ数:24 部数: 2,500部 配布先: 支部会員、職域支部会員、全国各支部

6 会員拡大のための活動

100周年募金者など新たに11名の個人会員が加わった。

7 個人会員との繋がり

大分支部個人会員との繋がりを大事にするべく、誕生カードを贈った。